

2023年度(令和5年度)  
横浜市障害者就労支援センター事業  
横浜中部就労支援センター  
事業報告書

1. 重点課題・重点目標の結果

(1)SDGs(持続可能な社会)の取組の中の生産的な雇用とディーセント・ワーク(適切な雇用)を推進  
ハローワークとの情報交換や必要に応じた連携、横浜市就労支援係就労促進担当等と連携し障害者雇用に関する企業支援をめざすとともに、定着支援においては企業でのナチュラルサポートへの移行を実施できるように、個々に応じた支援のノウハウを伝えます。

→△障害者雇用に関する社内啓発(出前講)や仕事の切り出しから採用に向けての相談等、年間を通して企業相談があり、それぞれの企業ニーズに応じた相談と具体的な支援を実施しました。ナチュラルサポートをめざす支援者側と支援者側の当事者を求める企業との意識の差はまだまだ埋まらず、ご本人の意志とは関係なく支援者を付けることを求める企業もあり、企業への啓発や意識改革が一層必要だと課題感を持っています。

(2)専門性の高い支援

人権、権利擁護、意思決定支援を含め、就労支援の知識や技術、障がいに関する知識等を学び、職員のさらなる資質向上をめざすために、法人内外の研修を幅広く活用し、研修レポートについて確認、朝礼等の時間を活用し職場内で共有し人材育成と知識の底上げを図ります。

→△年間を通じ、計画的に虐待案件等を通じ意思決定支援や人権について考える時間を設け、自分の考えや行動を振り返りながら、他者の意見や考え方、視点をも共有しました。

研修については、入職年数の浅い職員を中心に障害者福祉や疾病について、または福祉サービスについて学ぶ場や研修を提案しました。受講した内容については朝礼や会議等で報告・共有し、業務経験年数の高い職員自身も再度自身の知識を振り返る時間が持てるような時間としました。今後も法改正に伴うことや疾病について等、常に幅広い知識を求められる就労支援において、学びと人材育成は大きな課題です。

2. 新規利用者状況(令和5年4月～令和6年3月末)

年齢別

年齢	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	小計	合計	平均年齢
男性	2	21	5	4	4	0	36人	53人	31.6歳
女性	1	8	7	1	0	0	17人		
構成(%)	5.7%	54.7%	22.6%	9.4%	7.5%	0.0%	100%		

居住区別

居住区	鶴見区	神奈川区	西区	中区	南区	港南区	保土谷ヶ区	旭区	磯子区	横浜市計	
	4	4	6	7	6	3	7	1	1	53人	
	金沢区	港北区	緑区	青葉区	都筑区	泉区	栄区	戸塚区	瀬谷区		
	0	3	1	2	1	2	1	2	2		
川崎市	合計										
その他	0	53人									
	0										

世帯別

世帯	単身	G・H、通勤寮等	家族同居で支援を得られる	家族同居で支援を得られない	その他	不明	計
	10	1	37	5	0	0	53人
構成比(%)	18.9%	1.9%	69.8%	9.4%	0.0%	0.0%	100%

相談経由機関

紹介機関	ハローワーク	就業センター	特別支援学校	就労移行	その他福祉	区福
	4	0	14	3	5	2
構成比(%)	7.5%	0.0%	26.4%	5.7%	9.4%	3.8%
	医療機関	企業	相談機関	直接・HP	その他	計
	2	5	4	3	11	53人
	3.8%	9.4%	7.5%	5.7%	20.8%	100%

障害別

障害種別	知的A1	知的A2	知的B1	知的B2	精神1級	精神2級	合計
	0	0	6	22	1	11	
	精神3級	身体1級	身体2級	身体3級	身体4級	身体5級	53人
	11	0	1	0	0	1	
身体6級	その他	手帳なし					
	0	0	0				

登録の解除(令和5年4月～令和6年3月末)

年齢別

月	年齢	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	小計	理由
4月	男性				5	3		8人	保留からの解除
	女性		1					1人	
5月	男性							0人	
	女性							0人	
6月	男性							0人	保留からの解除
	女性		1					1人	
7月	男性							0人	
	女性							0人	
8月	男性							0人	市外への転居
	女性		1					1人	
9月	男性			1				1人	その他、市外への転居
	女性			1				1人	
10月	男性							0人	
	女性							0人	
11月	男性							0人	移管
	女性		1					1人	
12月	男性			3	2			5人	保留からの解除
	女性				2	1		3人	
1月	男性							0人	
	女性							0人	
2月	男性		1		1	1		3人	辞退
	女性			3				3人	
3月	男性		1					1人	辞退、市外への転居、その他
	女性		1	1		1		3人	
小計		0	7	9	10	6	0	合計	
								32人	

登録者数

令和5年4月～令和6年3月の新規登録者数	53名	(前年度同期間	41名
令和6年3月末までの総登録者数	431名	(前年度比	129% )

センター内実習実施状況(令和5年4月～令和6年3月末)

単位 人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
計											3

企業実習状況(令和6年3月末現在)

職場体験実習	障がい種別	性別	業種	延べ日数
	知的障害	男	食品製造	3

※職場体験実習は職業体験のみの実習となります。

就職準備実習	障がい種別	性別	業種	延べ日数	就業
	精神障害	女	清掃	4	あり
	知的障害	女	清掃	3	あり
	知的障害	女	修理	3	なし
	知的障害	男	農業	3	あり
	知的障害	女	農業	5	あり
	知的障害	男	清掃	5	あり
	精神障害	男	接客	2	あり
	知的障害	男	介護補助	5	なし

※就労準備実習は雇用を前提とした実習となります。

就労者の状況(令和6年3月末現在)  
新規就労者

	年齢	障がい種別	性別	採用月	業種	備考(雇用形態等)
1	45	精神2級	男	4月	清掃	契約社員
2	35	知的B2	女		軽作業	A型
3	40	精神3級	女	5月	調理補助	パート
4	22	知的B2	男		清掃	パート
5	39	知的B1	女	6月	介護補助	契約社員
6	34	知的B1	女	7月	調理補助	パート
7	23	知的B2	女		軽作業	パート
8	50	精神2級	女	9月	軽作業	パート
9	28	精神3級	男	10月	事務	契約社員
10	44	知的B1	男		農業	契約社員
11	53	知的B1	女	1月	農業	パート
12	35	精神3級	男	2月	事務	契約社員

定着支援からの支援、既に他機関経由で就職が決まった方、自力で就労した方の支援

	年齢	障がい種別	性別	採用月	業種	備考(雇用形態等)
1	26	精神2級	男	4月	事務	パート
2	22	精神3級	女		事務	正社員
3	56	精神3級	男		清掃	正社員
4	30	精神3級	女		事務	契約社員
5	22	知的B2	男		事務	正社員
6	23	精神3級	女		食品製造	パート
7	20	知的B2	男	5月	調理補助	パート
8	27	知的B2	男		調理補助	正社員
9	24	精神3級	女		造園業	正社員
10	25	知的B2	女	6月	ピッキング	契約社員
11	50	精神3級	男	7月	事務	契約社員
12	21	知的B2	男		清掃	正社員
13	21	知的B2	女		事務補助	契約社員
14	23	知的B2	女	8月	事務補助	契約社員
15	28	知的B1	女		事務補助	契約社員
16	57	精神3級	男	9月	事務	契約社員
17	36	知的B2	男		清掃	契約社員
18	52	精神3級	男		事務	契約社員
19	19	知的B2	男	10月	清掃	契約社員
20	21	精神2級	男		製造	正社員
21	26	知的B1	男		事務	契約社員
22	37	精神3級	女		事務	契約社員
23	24	知的B2	男	11月	清掃	パート
24	24	知的B2	男		事務	正社員
25	20	知的B2	男		施設巡回	契約社員
26	20	知的B2	男		物流	契約社員
27	36	身体2級	女	12月	事務	正社員
28	30	精神2級	女		事務	契約社員
29	25	知的B2	男		清掃	パート
30	29	知的B2	男		事務	正社員
31	49	精神2級	男	1月	受託業務	正社員
32	20	知的B1	男		清掃	正社員
33	20	知的B2	男		事務	正社員
34	20	知的B2	男		事務	契約社員
35	20	知的B2	女	2月	梱包	正社員
36	21	知的B2	男		調理補助	正社員
37	28	精神3級	男		事務	契約社員
38	19	知的B2	男		清掃	正社員
39	26	知的B2	男		管理	パート
40	30	知的B2	男		接客	パート
41	50	精神2級	男	3月	事務	契約社員
42	21	身体2級	男		検品	契約社員
43	21	知的B1	女		ホテル	パート
44	21	知的B2	男		清掃	正社員
45	21	知的B1	女		清掃	正社員
46	32	知的B2	男		清掃	正社員

就労者(新規就労者:定着支援からの就労者を含む)

令和6年3月末 就労者数	58	障がい種別内訳	知的	36	62%
現在就業中の数	52		精神	20	34%
			身体	2	3%

※現在就業中の数は離職者を引いた数値です。

### 3. 研修報告

#### 法人内研修参加状況

日程	研修名称	参加人数
7月4日	苦情受付者研修	2人
8月23日	財務研修(zoom)	1人
9月1日	財務研修(録画視聴)	1人
2月24日	実践報告会	1人

#### その他研修参加状況

日程	研修名称	参加人数
4月28日	保土ヶ谷区虐待防止研修	3人
6月23日	視覚障害・就労支援者講習	1人
6月29日	現場で活用できるOJTの進め方	1人
7月9日	『普通に死ぬ～いのちの自立～』映画上映会&トークイベント	1人
7月13日	サービス管理責任者更新研修	1人
7月27日	相談支援従事者現任研修	1人
8月22日	相談支援従事者現任研修	1人
9月27日	成年後見制度について	6人
9月28日	国立特別支援教育総合研究所見学会	2人
10月24日	障害者就労支援センター人材育成研修事例検討会①	1人
11月8,9日	職業リハビリテーション研究・実践報告会	1人
11月15日	障害者支援における権利擁護	1人
11月17日	中区虐待防止研修	1人
11月21日	就業支援実践研修	1人
11月28日	戸部小学校見学&意見交換会	1人
11月28日	障害者雇用セミナー	1人
12月1日	愛着障害の理解と支援の基本	1人
12月13日	西区の暮らしを考える	1人
1月12日	医療連携研修会	1人
1月17日	組織を守る書き方研修	1人
1月30日	中区セーフティネット会議	2人
1月29日	はたらこセミナー	1人
2月1日	第1回WEBマーケティング勉強会&情報交換会	2人
2月13日	福祉職員のための個人情報保護研修	1人
2月19日	障害者就労支援センター人材育成研修事例検討会②	2人
2月28日	令和5年度「定着支援地域連携モデルに関する調査事業」事業報告セミナー	1人
3月4日	てんかんと生活セミナー	1人
3月4日	複合的な課題を抱えた相談を受け止めるネットワーク構築	2人

### 4. 事故報告

#### (1) 事故報告

日時	事故内容	対応
なし		

#### (2) インシデント

	件数		件数
4月	0	10月	0
5月	1	11月	0
6月	0	12月	0
7月	0	1月	0
8月	0	2月	0
9月	0	3月	0
	計		1

#### (3) ヒヤリハット

	件数		件数
4月	1	10月	0
5月	0	11月	1
6月	0	12月	0
7月	2	1月	1
8月	2	2月	0
9月	0	3月	2
	計		9

### 5. 苦情報告

#### (1) 苦情報告

日時	事故内容	対応
なし		

## (2)クレーム

	件数		件数
4月	0	10月	0
5月	0	11月	0
6月	0	12月	0
7月	0	1月	0
8月	0	2月	0
9月	0	3月	0
	計		0

### 6. 利用者満足度調査 非該当

### 7. 地域との関わり

・西区、中区、保土ヶ谷区の自立支援協議会に参画し、各区の部会、担当者会議、代表者会議に参加しました、就労移行支援事業所を中心に実施しました。西区社会福祉協議会障害福祉分科会、地域センター連絡会(児童、高齢、市民活動、警察等分野を超えた会議)に参加。また、西区、中区においては、生活困窮者自立支援制度セーフティネット会議にも継続参加しています。協議会等に参加することで、顔の見える関係から気軽に相談できる関係へと変化できるよう、関係構築と啓発に努めています。

### 8. その他

・コロナ禍では定着支援の一環とした就労者余暇を縮小して実施していましたが、登録者からの希望も多く、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを受け、日帰りバス旅行を再開しました。普段の職場とは違う仲間で互いの仕事の話を通じ労をねぎらい、交流することで仕事へのモチベーションアップを図り、リフレッシュする機会としました。  
・課題としての移動問題や誰もが暮らしやすい西区を考えるテーマとして、重心ネットワーク会議やチームにしまるの地域啓発活動にも参加しています。